

副議長に 久保田正之氏

4月16日に開催された第2回臨時会において、日高直幸副議長が議長に就任したことに伴い、後任の副議長選挙が行われ、久保田正之議員が選出されました。



久保田正之氏 (69歳)

住所 中山624番地3

当選回数 2回

【あいさつ】

日高副議長の議長就任に伴い、今回議員各位のご推挙によりまして、副議長の要職に付くことになりました。

責任の重大さを痛感しているところです。現在の厳しい町財政の中、町民の皆さまの代表者としての立場を忘れることなく、明るく、住みよい、活力にあふれた町づくりのため、努力してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

表紙の紹介



6月17日、剣北小学校の5年生34人が田植えを行いました。好天に恵まれ非常に暑かった日でしたが、ぬかるんだ田んぼで、中には泥にはまって身動きがとれなかったり、顔を泥だらけにしながら一所懸命苗を植えていました。

田んぼの面積は約500㎡、植えた苗は11月に稲刈りをし、収穫したもち米は12月に行われる「ふれあいまちつき大会」で全校児童や地域の方々に振舞われることになっています。田植えを始めとする農作業は、ほとんどが機械化されていますが、昔ながらの田植えに児童たちも大変さを感じたことでしょう。

議会を傍聴しませんか

受付は、当日議会事務局で行います。
不明な点は、お尋ね下さい。

次回は、9月議会です。

議会事務局 42-2111 (内線 331)

発行責任者

議会議長 日高 直幸

編集スタッフ

委員長 香原 暹

副委員長 星 正彦

委員 原 哲也

委員 田中二三輝

委員 栗田 幸則

委員 毛利 喬

編

集

後

記

▼町長選挙と議員の補欠選挙後初めての定例議会が6月に開かれました。久し振りに13名の定数全員が出そろった中で、再選された柴田町長の所信表明があり、8名の議員が一般質問をするなど活気のある議会となりました。

▼国では菅内閣が誕生しました。菅総理は「最小不幸社会」の実現を謳いました。

「最大幸福」ではないかという向きもありますが、政治にできることはそんなに多くありません。努力しようにも這い上がることもすらいけない人への支えが政治の第一の役割だというのが、幸福をつかむのは個人の努力によるもので、政治はその手助けになればと思います。

(香原 暹)